

## CAREER PLUS サービス利用規約(約款)

### 第1章 総則

#### 第1条(利用規約の趣旨)

- 1 この利用規約(以下、「本規約」といいます。)は、株式会社ブレイン・ラボ(以下、「当社」といいます。)が提供するアプリケーションサービス「CAREER PLUS」(以下、「本サービス」といいます。)の利用に関する条件を定めるものです。本規約に別段の定めがある場合を除き、本規約は、お客様が本サービスをご利用になる場合に適用され、また、本サービス以外の当社が提供するサービスをご利用いただく場合には適用されません。
- 2 当社は、お客様に、本サービスを無料でご利用いただける「無料トライアル」を提供する場合があります。無料トライアルをご利用になる場合にも本規約が適用されますが、利用料金に関する部分は適用されません。本規約の当社の責任について定めた規定にかかわらず、当社は、無料トライアルに関していかなる補償義務も、またいかなる責任も負わないものとします。本規約の各規定と無料トライアル利用申込書に記載の諸条件との間に矛盾がある場合には、利用申込書の諸条件が優先されます。

#### 第2条(定義)

本規約における用語の意義は、次の各号に定めるとおりとします。

- (1) 「本サービス」とは、当社が運用管理するサーバで稼動するアプリケーションとデータ保存領域をお客様に提供するサービスである「CAREER PLUS」をいいます。本サービスには、有料で提供されるサービスのほか、前条第2項に定める「無料トライアル」があります。
- (2) 「利用契約」とは、当社からサービスを受けるための契約をいいます。
- (3) 「お客様」とは、本規約に基づき、当社が定める手続きに従い本サービスの全部又は一部を利用する資格を持つ法人又は団体をいいます。
- (4) 「ユーザー管理者」とは、お客様に所属し、ユーザーによるサービスの利用を管理するとともに、利用申込みもしくは利用条件の変更等において、当社との手続き上の窓口となる個人をいいます。
- (5) 「ユーザー」とは、お客様に所属する個人をいいます。
- (6) 「登録情報」とは、本サービスの利用に関してお客様が当社に対して提供する、会社名、住所、ユーザー管理者氏名、ユーザー氏名、及びそれらのメールアドレス等、当社所定の方法にて届出若しくは登録した情報をいいます。
- (7) 「データ保存領域」とは、本規約に基づきお客様に割り当てられる、当社が運用管理するサーバの固定ディスクの一部をいいます。
- (8) 「サーバ」とは、当社が本サービスを提供するために使用するサーバソフトがインストールされている電子計算機であって、当社又は第6章第31条所定の第三者が管理するものをいいます。
- (9) 「サーバソフト」とは、当社が本サービスを提供するためにサーバにインストールし、実行し、お客様にアクセス回線を通じて接続させ、利用させる当社が権利を有するコンピュータプログラムをいいます。
- (10) 「サーバデータ」とは、お客様がサーバに記録したすべての情報及びデータ並びに当該データのサーバソフトによる処理結果をいいます。
- (11) 「クライアント」とは、本サービス所定の条件を満たすお客様が管理する電子計算機であって、お客様が本サービスを利用するために使用するものをいいます。
- (12) 「クライアントソフト」とは、本サービス所定の条件を満たすコンピュータプログラムであって、お客様が本サービスを利用するため

にクライアントにインストールし、実行し、使用する第三者が権利を有するものをいいます。

(13) 「ユーザー管理者ID」とは、本サービスを利用するユーザー管理者とその他の者を識別するために用いられる符号をいいます。

(14) 「ユーザーID」とは、ユーザー管理者が指定したユーザーとその他の者を識別するために用いられる符号をいいます。

#### 第3条(利用規約への同意及び利用契約の成立)

- 1 本サービスの利用申込者は、ユーザー管理者を定め、当社が別途案内する手続きに従ってご利用条件を指定し、本規約に同意のうえ、利用申込書又は発注書を電子メールや書面等で送付するものとします。当社が電子メール、書面、FAX等の方法により当該書類を受領後に、利用契約が成立します。利用契約の締結後、当社は利用申込者に対して当社が定めるユーザー管理者ID等に関する情報を送付します。
- 2 当社は、本サービスの利用に関してアプリケーションの利用者数及びデータ保存領域の容量に上限を設定することがあり、またその上限を変更又は解除することがあります。
- 3 当社は、本サービスの利用申込みを行った利用希望者が以下の各号のいずれかに該当している場合は、利用契約を締結しないことがあります。
  - (1) 申込み内容に虚偽、記入漏れ、誤記があった場合
  - (2) 過去に規約違反等により、当社が提供するサービスの利用資格を取り消されたことが判明した場合
  - (3) その他当社がお客様として不適切と判断した場合

#### 第4条(通知)

本サービスに関連するお客様への通知は、本規約に特段の定めのない限り、通知内容を電子メール、書面又は当社のホームページに掲載するなど、当社が適当と判断する方法により合理的期間経過後にお客様に到達したものとします。お客様が、自己の電子メール、書面又は当社のホームページ等を確認しなかったことにより不利益を被ったとしても、当社はお客様に対し一切責任を負わないものとします。

#### 第5条(本規約の適用及び変更)

- 1 本サービスの利用において当社が書面又はオンラインあるいはその他の方法により随時提示する諸規定・ガイドライン・特約等(以下、「諸規定」といいます。)は、本規約の一部を構成するものとします。
- 2 諸規定が本規約と異なっている場合には、諸規定が優先するものとします。
- 3 当社は、お客様の事前の承諾なしに、本規約及びその他の諸規定を変更することができるものとします。その場合、当社からお客様への告知は、本規約に特段の定めのない限り、電子メール、書面又は当社のホームページに掲載するなど、当社が適当と判断する合理的な方法により適宜お客様に告知するものとし、その時点から告知内容の効力を生じるものとします。
- 4 当社がお客様に対し前項の告知を行った日から1か月以内に、お客様が当社に対し当該告知に関して書面により異議の申出を行わない場合、当社は、お客様が当該告知の内容に従い本規約を変更することを承諾したものとみなします。
- 5 前項に基づく異議の申出がお客様から当社に行われた場合、お客様及び当社是对応策について誠意をもって協議するものとします。ただし、変更日までに対応策が決定しない場合、当社は利用契約を解約することができるものとします。この場合、お客様は、全期限の利益を喪失し、その時点で未払のサービス料金又は未払の開発費用及び導入費用の料金等がある場合には、直ちに支払うものとします。また、当社は、当該解約によりお客様に損害が発生したとしても、何ら、賠償の責めを負わないものとします。
- 6 ユーザー管理者は、本規約及び諸規定をユーザーに周知し、遵守させるものとします。

#### 第6条(登録情報の変更)

- 1 お客様は、登録情報のうち利用申し込み時に申込み用紙にて届け出たお客様情報及び請求書送付先情報に変更があった場合、当社所定の方法に従い変更予定日の10日前までに当社に対し当該変更の届出又は変更後の登録情報の登録をするものとし、その他の

登録情報について変更があった場合には、当該変更については当社所定の方法に従い変更予定日の10日前までに当社に対し登録するものとします。

- 2 当社は、お客様が前項に従った通知を怠ったことにより通知の不到達その他の事由により損害を被ったとしても、一切責任を負わないものとします。

## 第2章 本サービスの利用条件等

### 第7条(本サービスの利用条件)

- 1 お客様は、当社が別途定める仕様及び動作環境等に従って、自らの社内業務のために、本サービスを利用することができるものとします。
- 2 お客様は、自己の有する資格に基づいて本サービスを利用するユーザー管理者及びユーザーに対し、本規約に定めるお客様の義務を遵守させるものとし、かつ、当社に対して、ユーザー管理者及びユーザーによる当該義務の違反に関し、当該ユーザー管理者及びユーザーと連帯して責任を負うものとします。万一、ユーザー管理者もしくはユーザーが当該義務に違反した場合、お客様は、自己の費用と責任において、当社の指示に従い、当該ユーザー管理者もしくはユーザーによる本サービスの利用を中止させ、かつ、再発防止に必要な措置をとるものとします。
- 3 本サービスの利用に関連して、お客様が第三者又は当社に対して損害を与えた場合、あるいはお客様と第三者との間で紛争が生じた場合、自己の費用と責任でかかる損害を賠償し又は自己の費用と責任でかかる紛争を解決するものとし、当社に何等の迷惑をかけず、また損害を与えないものとします。
- 4 お客様が、当社が別途定める仕様及び動作環境等に従って本サービスを利用していることを確認するため、当社は必要な調査を行うことができるものとし、お客様はこれに応ずるものとします。
- 5 本規約に定めのないサービスの提供を希望する場合、お客様は当社と協議の上、別途契約を締結するものとします。

### 第8条(初期導入作業)

本サービスの導入時、お客様は、当社に対し、サーバその他の環境設定サービス(以下「初期導入作業」といいます。)を委託するものとします。

### 第9条(本サービス利用可能保証時間)

本サービスの利用可能保証時間は平日(土日祝日及び12月28日から1月3日までを除く)、9時から18時までとします。

### 第10条(禁止事項)

お客様は、以下の行為を行わず、また、ユーザー管理者又はユーザーをしてこれを行わせないものとします。また、当社は、お客様が以下の行為を行い、又は、行うおそれがあると判断した場合、適当な措置を講じることができるものとします。

- (1) 本サービスの第三者への再販並びに有償又は無償を問わず本契約上の地位の譲渡
- (2) 他のお客様のアカウント情報を不正に使用する行為
- (3) 当社、第三者又は本サービスに損害を与える行為
- (4) 著作権、その他の知的財産権を侵害する行為
- (5) 詐欺等の犯罪に結びつく行為
- (6) プライバシー又は肖像権を侵害する行為
- (7) 公序良俗に反する行為
- (8) 本サービスの運営を妨げるような行為

- (9) 法令に違反する行為
- (10) 本サービスの利用を通じて知り得た情報を元に、本サービスと同一の又は類似するサービスを開発又は提供する行為
- (11) 当社が提供するソフトウェアの全部又は一部の修正、補正、翻案、改変、リバースエンジニアリング、逆アセンブル、逆コンパイル、解析等をする行為
- (12) 前各号に定める行為を助長する行為
- (13) 前各号に該当するおそれがあると当社が判断する行為
- (14) その他、当社が不適切と判断する行為

#### 第11条(本サービス利用のための設備設定・維持)

- 1 お客様は、自己の費用と責任において、当社が定める条件にて設備を設定し、本サービス利用のための環境を維持するものとします。
- 2 お客様は、本サービスを利用するにあたり自己の責任と費用をもって、電気通信事業者等の電気通信サービスを利用して契約者設備をインターネットに接続するものとします。
- 3 お客様設備、前項に定めるインターネット接続並びに本サービス利用のための環境に不具合がある場合、当社はお客様に対して本サービスの提供の義務を負わないものとします。
- 4 当社は、当社が本サービスに関して保守、運用上又は技術上必要であると判断した場合、お客様等が本サービスにおいて提供、伝送するデータ等について、監視、分析、調査等必要な行為を行うことができます。

#### 第12条(お客様ID及びユーザーIDの管理等)

- 1 お客様は、ユーザー管理者ID、ユーザーID及びそれらに付随するパスワード(以下、これらをまとめて「アカウント情報」といいます。)の管理及び使用について一切の責任を負うものとし、また、アカウント情報を第三者に開示、貸与及び譲渡しないものとします。お客様のアカウント情報の使用上の過誤、管理不十分又は第三者による不正使用等に起因してお客様が損害を被った場合でも、当社は当該損害につき一切責任を負わないものとします。この場合、お客様による本サービスの利用がなされたものとし、お客様は本サービスの利用料金等の債務一切を当社に対し負担するものとします。
- 2 お客様は、以下の各号に該当する場合は、速やかに当社に連絡し、当社の指示に従うものとします。
  - (1) アカウント情報を忘れたとき
  - (2) アカウント情報につき第三者による不正使用等のおそれがあるとき
- 3 お客様がユーザー管理者ID及びユーザーID(以下、これらをまとめて「ご利用ID」といいます。)の追加又は解約を希望する場合、お客様及び当社は、以下の各号に従って手続きを行うものとします。
  - (1) 当社は、毎月所定の日にお客様のご利用IDの数を確認し、前月と比べて増減が生じている場合に電子メールによりお客様に通知します。
  - (2) お客様は、当社から送信された電子メールの内容を確認し、相違ない場合は当該増減分につきご利用IDの追加又は解約を発注する旨を電子メールにより当社に返信します。
  - (3) 当社は、前項に定めるお客様からの返信を受信したことをもって発注が確定したものとみなし、受注・請求処理を行うものとします。ただし、当社は、電子メールの送信後3営業日以内にお客様から返信が無かった場合にも、発注が確定したものとみなします。

#### 第13条(本サービスの回復及び再開時の措置)

本サービスの全部又は一部が停止し、当社がお客様に対し、その再開のために必要な協力を求めた場合、お客様は速やかにこれに応ず

るものとしてします。

### 第3章 料金及び支払方法

#### 第14条(利用料金)

- 1 お客様は、利用申込書又は発注書内容に基づき本サービスの利用料金及びこれにかかるサポート料金及び消費税等を当社に支払うものとしてします。また利用開始月から12ヶ月を最低契約利用期間とし、途中解約は認められません。なお、利用開始日又は終了日が、暦月の途中であっても、お客様は、当該月1ヵ月分の利用料金を支払うものとしてします。
- 2 本サービスの利用に際して生じる利用料金、支払方法及び期日等は、本規約で特段の定めがある場合を除き、当社が別途定める内容に従うものとしてします。
- 3 本サービスを利用するために必要な電話や通信機器等の設備費用、及び本サービスの利用に伴って発生した電話料金等は、お客様が負担するものとしてします。
- 4 当社は、お客様より支払を受けた利用料金につき、特段の定めがある場合を除き減額又は返金しないものとしてします。

#### 第15条(サービス料金の支払方法)

- 1 お客様は当社に対し、本規約で特段の定めがある場合を除き、前条所定の利用料金等を当社の指定の口座へ振り込み又は口座振替により支払うものとしてします。利用料金等の振り込み支払時に発生する振り込み手数料はお客様が負担するものとしてします。
- 2 お客様が当社に対し、利用料金等を当社の定める所定の期日までに支払わなかった場合は、当社はお客様から、支払が遅延した日数に応じて年利14.6%の割合による遅延損害金(年365日の日割計算)を申し受けることができるものとしてします。

### 第4章 責任の制限

#### 第16条(当社の責任)

- 1 当社は、本サービスが、当社所定の仕様・動作環境等に従って、継続的に運用されるように努め、また、当社が信頼できると信ずる情報源より情報を取得し、当社の判断により、その誤謬を適切に訂正するよう合理的な努力を行います。また、当社は、お客様のサーバデータの消失・漏洩を防止するための安全対策措置を講ずることにより本サービスの適切な運用に努めるものとしてします。なお、当社の本サービスの運用に関する責任は本項に基づく義務に限定されるものとしてします。
- 2 当社は、お客様、ユーザー管理者もしくはユーザーが本サービスの仕様・動作環境等を遵守しなかったことにより発生するいかなる不利益・損害に対しても、一切の責任を負わないものとしてします。
- 3 お客様により蓄積されたサーバデータは、お客様の責任によって管理されるものとし、当社は、その消失、第三者による改ざん等に関し、いかなる責任も負いません。
- 4 当社の責に帰すべき事由により本サービスが全く利用し得ない状態(全く利用し得ない状態と同程度の状態をも含みます。ただし、第4章第19条及び第20条に基づく場合を除く)が生じ、当社が認知した当該状態の発生時点から連続して、第2章第9条による本サービス利用可能保証時間内に72時間以上の時間(以下「利用不能時間」といいます)当該状態が継続したときは、当社はお客様に対し、その請求に基づき、利用不能時間を24で除した数(小数点以下、切捨て)に当社が定める標準料金における本サービスの月額利用料金に相当する額の30分の1を乗じて算出した額を賠償するものとし、当該利用不能状態の他、当社が別途提示する補償事由に該当する事実が発生した場合には当社はお客様に対しその請求に基づき別途定める計算式にて算出した額を賠償するものとしてします。なお賠償の方法については、当該賠償金額を利用料金から減額するか、もしくは当社が別途定める方法によって精算するものとしてします。た

だし、当該請求を行い得ることとなった日から3ヶ月を経過する日までにお客様が当該請求をしなかった場合、お客様は、本項に基づく権利を失うものとします。

- 5 前項の他、当社は、当社の責に帰すべき事由によって、お客様に直接かつ現実に発生した損害に限って責任を負うものとします。また、当社の責任は、当社が定める標準料金における本サービスの月額利用料金に相当する額を上限とし、それを超える額については免責されるものとします。また、当社は、お客様に直接かつ現実に発生した損害以外の損害(使用機会の逸失、その他の一切の間接損害、特別損害、付随損害、派生損害、逸失利益を含みますが、これらには限定されません。)については、いかなる責任も負いません。なお、損害における賠償の請求及び支払方法については前項に定めるとおりとします。
- 6 本条に基づく当社の責任は、下記の各号の要件がすべて満たされていることを条件とします。
  - (1) お客様が、当社より要請を受けた場合に、本サービスの不具合の詳細を速やかに当社に通知すること
  - (2) お客様が、当社より要請を受けた場合に、不具合に関する追加の情報を提供し、その他合理的な協力を行うこと

#### 第17条(お客様へのサポート)

- 1 当社は、サービスの運用状況、サービスに関する変更等のサポート情報を適宜本サービスのウェブサイト上に掲示、または電子メールで通知するものとし、お客様は当該情報を参照するものとします。
- 2 お客様は、本サービスの操作等に関する質問等がある場合、電子メール等の当社が定める通信手段、本サービスのウェブサイトを通じて当社に問い合わせるものとします。
- 3 第26条の定めにかかわらず、前項に基づくお客様からの質問等に回答するために当社が必要と判断した場合には、当社は、お客様の本番環境にアクセスし、お客様が蓄積したサーバデータを閲覧する等、必要な対応をとることができるものとします。

#### 第18条(防御措置)

- 1 当社は、第三者によるサーバデータの毀棄又は改変、サーバへの不正な接続等を防御するため、サーバ等に本サービス所定の防御措置を講ずるものとします。
- 2 前項に基づく防御措置により防御できない方法を用いて第三者がサーバに接続等を行ったことによりお客様に損害が発生した場合、当社は一切の責任を負わないものとします。

#### 第19条(保守等による本サービスの一時停止)

- 1 当社は、次の各号のいずれかに該当する場合、5営業日前までにお客様に通知することにより、本サービスの提供の全部又は一部を一時的に中断することができるものとします。ただし、緊急かつやむを得ないと当社が判断した場合は、事前にお客様に通知することなく、本サービスの全部又は一部を一時的に停止することができるものとします。
  - (1) 当社のサービス用アプリケーション及び設備の保守を定期的に若しくは緊急に実施する場合
  - (2) 電気通信事業者が電気通信役務の提供を中止する場合
  - (3) 当社と当社が本サービスを遂行するのに業務を委託した第三者以外の者(お客様及び他の本サービスの利用者を含みます。)に起因して、本サービスの停止が必要な場合
  - (4) 当社が設置する電気通信設備若しくはソフトウェアの障害その他やむを得ない事由が生じた場合
  - (5) 本サービスの提供に必要な設備等に対し保守、工事、障害の対策等の実施が必要な場合
  - (6) その他当社が本サービスの運用の全部又は一部を停止することが望ましいと判断した場合
- 2 当社は前項に基づく本サービスの提供の停止によって生じたお客様、ユーザー管理者、ユーザーその他の第三者の損害につき、一切責任を負わないものとします。

#### 第20条（不可抗力による本サービスの停止）

当社は、天災、停電、戦争、その他の不可抗力により本サービスの全部又は一部が停止した場合によって生じたお客様、ユーザー管理者、ユーザーその他の第三者の損害に対し、一切の責任を負わないものとします。

#### 第21条（サーバデータの保存と削除）

- 1 サーバデータのうちお客様が保存する必要があると認めたものに関し、お客様は自らの責任で保存のために必要な一切の措置を講ずるものとし、当社は一切の責任を負わないものとします。
- 2 当社は、お客様に対し、事前に通知した上で、サーバデータを削除することができるものとします。

#### 第22条（サーバデータの消失）

- 1 当社の責に帰すべき事由により、サーバデータの全部が消失した場合、当社はお客様に対し、次の各号に定める責任のみを負うものとします。
  - (1) 遅滞なくお客様に通知すること
  - (2) データ保存領域に蓄積したデータが消失した時点におけるサービス料金等の1ヵ月分相当額を請求しないこと
  - (3) 可能な限りデータ保存領域に蓄積したデータを回復するための措置を講ずること
- 2 当社がサーバデータの消失を通知した日から30日以内に、お客様が当社に対し、当社所定の書面により申出をした場合に限り、当社はお客様に対し、前項第2号及び第3号に定める責任を負うものとします。
- 3 前各項の定めにかかわらず、次の各号のいずれかに該当する場合は、当社は一切の責任を負わないものとします。
  - (1) 第三者が提供したサービスに起因して発生したとき
  - (2) 第三者の故意又は過失により発生したとき
  - (3) 電気通信事業者が電気通信役務の提供を中止したことにより発生したとき
  - (4) クライアント又はクライアントソフトに起因して発生したとき
  - (5) サーバで稼働する当社の製造にかからないソフトに起因して発生したとき
  - (6) 天災地変その他の不可抗力により発生したとき
  - (7) その他当社の責に帰すべからざる事由により発生したとき

#### 第23条（設備の修理又は復旧）

- 1 本サービスの利用中に、お客様が当社の設備又は本サービスに異常を発見したときは、お客様の設備に故障がないことを確認の上お客様より当社に修理又は復旧の旨を要求するものとします。
- 2 当社の設備若しくは本サービスに障害を生じ、又はその設備が滅失したことを当社が知ったときは、当社は速やかにその設備を修理・復旧するものとします。

#### 第5章 利用条件の変更及び利用契約の解約

##### 第24条（お客様による利用条件の変更、利用契約の解約）

- 1 お客様は、最低契約利用期間満了の60日前までに申し込まれた場合に限り、当社が別途案内する手続きに従い、当社が定める範囲で本サービスのご利用条件の変更、利用契約の解約を行うことができます。
- 2 お客様は、お客様のご都合によるご利用条件の変更により、全部又は一部のサービスの利用契約を解約する場合、既に生じた利用

料金等については第3章第14条及び第15条に定める方法で支払うものとし、また、既に当社に支払われた利用料金等については当社に対して払戻しなどの請求を一切行うことができないものとします。当社は、お客様に対して、契約における日割計算及び月割り計算による払戻しは一切行わないものとします。

- 3 お客様が、本サービスのご利用条件の変更もしくは利用契約の解約を行う場合には、事前に、サーバデータについてお客様の責任で必要に応じてバックアップ等の措置をとった上で、当社が別途案内する解約手続きを行うものとします。
- 4 利用契約の利用条件の変更もしくは利用契約の解約を行う場合には、当社は、利用条件の変更部分のサーバデータもしくはすべてのサーバデータを削除するものとします。当社よりのお客様へのサーバデータの提供は致しません。
- 5 お客様が、既に申し込んだ本サービスにサービスを追加する目的で利用条件の変更を行う場合には、第1章第3条の規定が準用されるものとします。

#### 第25条(当社による本サービスの利用承認の取消し等)

- 1 当社は、お客様が次のいずれかに該当すると当社が判断した場合、お客様への事前通知、催告なしに、本サービスのご利用条件の変更、本サービスの全部又は一部について利用の停止又は利用契約の解約をすることができるものとします。本項に基づき当社が本サービスの利用の停止をした場合、お客様は停止期間中の料金の支払義務を負うものとします。また、本サービスの個別利用契約の全部又は一部が解約された場合、お客様は、既に生じた本サービス利用料金等の債務の全額について期限の利益を失うものとし、当該債務を一括で支払うものとします。なお、お客様は、既に当社に支払った本サービスの利用料金等については当社に対して払戻しの請求等は一切行うことはできないものとします。
  - (1) お客様が第1章第3条第3項に定める各号のいずれかに該当することが判明したとき
  - (2) お客様が第2章第10条に定める禁止行為を行ったとき
  - (3) お客様により、料金等の支払債務の履行遅延又は不履行があったとき
  - (4) お客様につき破産、民事再生手続、整理又は会社更生の申立てがなされたとき、又は清算手続が開始されたとき
  - (5) お客様が銀行取引停止処分を受けたとき又は手形交換所の取引停止処分を受けたとき、その他支払を停止したとき
  - (6) お客様が差押、仮差押、仮処分、競売、強制執行、又は滞納処分など公権力による処分又はこれらの処分の申立てを受けたとき
  - (7) お客様、ユーザー管理者又はユーザーが本規約又は該当する諸規定に違反したとき
  - (8) その他、お客様として不適当と当社が判断したとき
- 2 本規約若しくは諸規定に基づきお客様の本サービスの利用契約が解約された場合、当社は、サーバデータをお客様の承諾なく削除できるものとします。

## 第6章 一般条項

#### 第26条(サーバデータの取扱い)

- 1 お客様が蓄積したサーバデータについてはお客様の責任で管理するものとします。お客様は、当社が当該サーバデータを本サービス等当社が運営するサービスのお客様の利用並びにサービスの向上及び改善のために、閲覧、利用することを承諾します。
- 2 当社は、サーバデータから、個人を特定できない形式による数字、統計データ等を作成し、当該統計データ等につき何らの制限なく利用することができるものとします。
- 3 当社は、サーバデータの内容の第三者への開示を行いません。ただし、以下の各号のいずれかに該当する場合はその限りではありません。
  - (1) 法律上の義務を履行するために必要な場合
  - (2) 犯罪の捜査、予防、捜査、検閲、公衆の安全、国家安全、防衛、公衆の健康、安全、福祉の保護、または公衆の利益の保護のために必要と認められる場合
  - (3) 当社が正当な理由を有する場合は、お客様の同意なく、お客様の個人情報を第三者に開示することがあり得る場合
  - (4) 当社が正当な理由を有する場合は、お客様の個人情報を第三者に開示することがあり得る場合
  - (5) 当社が正当な理由を有する場合は、お客様の個人情報を第三者に開示することがあり得る場合
  - (6) 当社が正当な理由を有する場合は、お客様の個人情報を第三者に開示することがあり得る場合
  - (7) 当社が正当な理由を有する場合は、お客様の個人情報を第三者に開示することがあり得る場合
  - (8) 当社が正当な理由を有する場合は、お客様の個人情報を第三者に開示することがあり得る場合
  - (9) 当社が正当な理由を有する場合は、お客様の個人情報を第三者に開示することがあり得る場合
  - (10) 当社が正当な理由を有する場合は、お客様の個人情報を第三者に開示することがあり得る場合
  - (11) 当社が正当な理由を有する場合は、お客様の個人情報を第三者に開示することがあり得る場合
  - (12) 当社が正当な理由を有する場合は、お客様の個人情報を第三者に開示することがあり得る場合
  - (13) 当社が正当な理由を有する場合は、お客様の個人情報を第三者に開示することがあり得る場合
  - (14) 当社が正当な理由を有する場合は、お客様の個人情報を第三者に開示することがあり得る場合
  - (15) 当社が正当な理由を有する場合は、お客様の個人情報を第三者に開示することがあり得る場合
  - (16) 当社が正当な理由を有する場合は、お客様の個人情報を第三者に開示することがあり得る場合
  - (17) 当社が正当な理由を有する場合は、お客様の個人情報を第三者に開示することがあり得る場合
  - (18) 当社が正当な理由を有する場合は、お客様の個人情報を第三者に開示することがあり得る場合
  - (19) 当社が正当な理由を有する場合は、お客様の個人情報を第三者に開示することがあり得る場合
  - (20) 当社が正当な理由を有する場合は、お客様の個人情報を第三者に開示することがあり得る場合
  - (21) 当社が正当な理由を有する場合は、お客様の個人情報を第三者に開示することがあり得る場合
  - (22) 当社が正当な理由を有する場合は、お客様の個人情報を第三者に開示することがあり得る場合
  - (23) 当社が正当な理由を有する場合は、お客様の個人情報を第三者に開示することがあり得る場合
  - (24) 当社が正当な理由を有する場合は、お客様の個人情報を第三者に開示することがあり得る場合
  - (25) 当社が正当な理由を有する場合は、お客様の個人情報を第三者に開示することがあり得る場合
  - (26) 当社が正当な理由を有する場合は、お客様の個人情報を第三者に開示することがあり得る場合
  - (27) 当社が正当な理由を有する場合は、お客様の個人情報を第三者に開示することがあり得る場合
  - (28) 当社が正当な理由を有する場合は、お客様の個人情報を第三者に開示することがあり得る場合
  - (29) 当社が正当な理由を有する場合は、お客様の個人情報を第三者に開示することがあり得る場合
  - (30) 当社が正当な理由を有する場合は、お客様の個人情報を第三者に開示することがあり得る場合
  - (31) 当社が正当な理由を有する場合は、お客様の個人情報を第三者に開示することがあり得る場合
  - (32) 当社が正当な理由を有する場合は、お客様の個人情報を第三者に開示することがあり得る場合
  - (33) 当社が正当な理由を有する場合は、お客様の個人情報を第三者に開示することがあり得る場合
  - (34) 当社が正当な理由を有する場合は、お客様の個人情報を第三者に開示することがあり得る場合
  - (35) 当社が正当な理由を有する場合は、お客様の個人情報を第三者に開示することがあり得る場合
  - (36) 当社が正当な理由を有する場合は、お客様の個人情報を第三者に開示することがあり得る場合
  - (37) 当社が正当な理由を有する場合は、お客様の個人情報を第三者に開示することがあり得る場合
  - (38) 当社が正当な理由を有する場合は、お客様の個人情報を第三者に開示することがあり得る場合
  - (39) 当社が正当な理由を有する場合は、お客様の個人情報を第三者に開示することがあり得る場合
  - (40) 当社が正当な理由を有する場合は、お客様の個人情報を第三者に開示することがあり得る場合
  - (41) 当社が正当な理由を有する場合は、お客様の個人情報を第三者に開示することがあり得る場合
  - (42) 当社が正当な理由を有する場合は、お客様の個人情報を第三者に開示することがあり得る場合
  - (43) 当社が正当な理由を有する場合は、お客様の個人情報を第三者に開示することがあり得る場合
  - (44) 当社が正当な理由を有する場合は、お客様の個人情報を第三者に開示することがあり得る場合
  - (45) 当社が正当な理由を有する場合は、お客様の個人情報を第三者に開示することがあり得る場合
  - (46) 当社が正当な理由を有する場合は、お客様の個人情報を第三者に開示することがあり得る場合
  - (47) 当社が正当な理由を有する場合は、お客様の個人情報を第三者に開示することがあり得る場合
  - (48) 当社が正当な理由を有する場合は、お客様の個人情報を第三者に開示することがあり得る場合
  - (49) 当社が正当な理由を有する場合は、お客様の個人情報を第三者に開示することがあり得る場合
  - (50) 当社が正当な理由を有する場合は、お客様の個人情報を第三者に開示することがあり得る場合
  - (51) 当社が正当な理由を有する場合は、お客様の個人情報を第三者に開示することがあり得る場合
  - (52) 当社が正当な理由を有する場合は、お客様の個人情報を第三者に開示することがあり得る場合
  - (53) 当社が正当な理由を有する場合は、お客様の個人情報を第三者に開示することがあり得る場合
  - (54) 当社が正当な理由を有する場合は、お客様の個人情報を第三者に開示することがあり得る場合
  - (55) 当社が正当な理由を有する場合は、お客様の個人情報を第三者に開示することがあり得る場合
  - (56) 当社が正当な理由を有する場合は、お客様の個人情報を第三者に開示することがあり得る場合
  - (57) 当社が正当な理由を有する場合は、お客様の個人情報を第三者に開示することがあり得る場合
  - (58) 当社が正当な理由を有する場合は、お客様の個人情報を第三者に開示することがあり得る場合
  - (59) 当社が正当な理由を有する場合は、お客様の個人情報を第三者に開示することがあり得る場合
  - (60) 当社が正当な理由を有する場合は、お客様の個人情報を第三者に開示することがあり得る場合
  - (61) 当社が正当な理由を有する場合は、お客様の個人情報を第三者に開示することがあり得る場合
  - (62) 当社が正当な理由を有する場合は、お客様の個人情報を第三者に開示することがあり得る場合
  - (63) 当社が正当な理由を有する場合は、お客様の個人情報を第三者に開示することがあり得る場合
  - (64) 当社が正当な理由を有する場合は、お客様の個人情報を第三者に開示することがあり得る場合
  - (65) 当社が正当な理由を有する場合は、お客様の個人情報を第三者に開示することがあり得る場合
  - (66) 当社が正当な理由を有する場合は、お客様の個人情報を第三者に開示することがあり得る場合
  - (67) 当社が正当な理由を有する場合は、お客様の個人情報を第三者に開示することがあり得る場合
  - (68) 当社が正当な理由を有する場合は、お客様の個人情報を第三者に開示することがあり得る場合
  - (69) 当社が正当な理由を有する場合は、お客様の個人情報を第三者に開示することがあり得る場合
  - (70) 当社が正当な理由を有する場合は、お客様の個人情報を第三者に開示することがあり得る場合
  - (71) 当社が正当な理由を有する場合は、お客様の個人情報を第三者に開示することがあり得る場合
  - (72) 当社が正当な理由を有する場合は、お客様の個人情報を第三者に開示することがあり得る場合
  - (73) 当社が正当な理由を有する場合は、お客様の個人情報を第三者に開示することがあり得る場合
  - (74) 当社が正当な理由を有する場合は、お客様の個人情報を第三者に開示することがあり得る場合
  - (75) 当社が正当な理由を有する場合は、お客様の個人情報を第三者に開示することがあり得る場合
  - (76) 当社が正当な理由を有する場合は、お客様の個人情報を第三者に開示することがあり得る場合
  - (77) 当社が正当な理由を有する場合は、お客様の個人情報を第三者に開示することがあり得る場合
  - (78) 当社が正当な理由を有する場合は、お客様の個人情報を第三者に開示することがあり得る場合
  - (79) 当社が正当な理由を有する場合は、お客様の個人情報を第三者に開示することがあり得る場合
  - (80) 当社が正当な理由を有する場合は、お客様の個人情報を第三者に開示することがあり得る場合
  - (81) 当社が正当な理由を有する場合は、お客様の個人情報を第三者に開示することがあり得る場合
  - (82) 当社が正当な理由を有する場合は、お客様の個人情報を第三者に開示することがあり得る場合
  - (83) 当社が正当な理由を有する場合は、お客様の個人情報を第三者に開示することがあり得る場合
  - (84) 当社が正当な理由を有する場合は、お客様の個人情報を第三者に開示することがあり得る場合
  - (85) 当社が正当な理由を有する場合は、お客様の個人情報を第三者に開示することがあり得る場合
  - (86) 当社が正当な理由を有する場合は、お客様の個人情報を第三者に開示することがあり得る場合
  - (87) 当社が正当な理由を有する場合は、お客様の個人情報を第三者に開示することがあり得る場合
  - (88) 当社が正当な理由を有する場合は、お客様の個人情報を第三者に開示することがあり得る場合
  - (89) 当社が正当な理由を有する場合は、お客様の個人情報を第三者に開示することがあり得る場合
  - (90) 当社が正当な理由を有する場合は、お客様の個人情報を第三者に開示することがあり得る場合
  - (91) 当社が正当な理由を有する場合は、お客様の個人情報を第三者に開示することがあり得る場合
  - (92) 当社が正当な理由を有する場合は、お客様の個人情報を第三者に開示することがあり得る場合
  - (93) 当社が正当な理由を有する場合は、お客様の個人情報を第三者に開示することがあり得る場合
  - (94) 当社が正当な理由を有する場合は、お客様の個人情報を第三者に開示することがあり得る場合
  - (95) 当社が正当な理由を有する場合は、お客様の個人情報を第三者に開示することがあり得る場合
  - (96) 当社が正当な理由を有する場合は、お客様の個人情報を第三者に開示することがあり得る場合
  - (97) 当社が正当な理由を有する場合は、お客様の個人情報を第三者に開示することがあり得る場合
  - (98) 当社が正当な理由を有する場合は、お客様の個人情報を第三者に開示することがあり得る場合
  - (99) 当社が正当な理由を有する場合は、お客様の個人情報を第三者に開示することがあり得る場合
  - (100) 当社が正当な理由を有する場合は、お客様の個人情報を第三者に開示することがあり得る場合



- (1) お客様又は公衆の生命、健康、財産等の重大な利益を保護するために必要なとき
- (2) 法令に基づく開示請求があったとき
- (3) お客様の行為が第2章第10条各号に定める禁止事項に該当するとき

#### 第27条(登録情報の取扱い)

お客様は、当社所定の方法に従い正確な登録情報を当社に提供するものとします。当社は、お客様の登録情報を適切に利用し、管理するものとします。

#### 第28条(サービスの変更・中止及び譲渡)

- 1 当社は、営業上その他の理由により、本サービスの全部又は一部につき、内容を変更したり、提供を中止したりすることがあり、お客様に不都合が生ずると想定される場合には、事前に電子メール及び本サービスのウェブサイト上の画面での告知によりお客様に通知するものとします。
- 2 当社は、本サービスに関する営業の全部又は一部を第三者に譲渡する場合、お客様に事前に電子メール及び本サービスのウェブサイト上の画面での告知により通知することをもって、本規約に基づくすべての当社の権利及び義務を承継、売却、合併、その他の方法で、譲渡することができるものとします。また、お客様は、この場合において、当社がかかる権利及び義務を譲り受ける者に登録情報を開示することを了承するものとします。
- 3 本サービスの変更又は廃止に伴い、お客様に不利益や損害が発生した場合でも、当社はその責任を負わないものとします。

#### 第29条(免責)

当社は本サービスに瑕疵の無いことを保証するものではありません。また、当社は本サービスを使用すること、又は本サービスを使用できなかったことから生ずる一切の損害(お客様の保有するハードウェア又は情報の損失、毀損などによる損害及びこれらに基づき、派生した損害、得うる利益を含みます)に関していかなる責任も負いません。

#### 第30条(無保証)

- 1 当社が提供する本サービスは当社がその時点で保有している状態で提供しており、お客様が予定している利用目的への適合性瑕疵の不具合がないことを保証するものでないことをお客様は承諾するものとします。また、お客様は、本サービスの利用結果については当社に対して一切損害賠償を請求しないことに同意するものとします。
- 2 お客様は、当社がお客様に対して提供する本サービスについての瑕疵等の不具合の修正、改良等の実施を行う義務が当社にないことを承諾するものとします。
- 3 当社がお客様に対して提供するソフトウェアが本来の機能を有しているか否かは、お客様自らが確認するものとします。お客様がダウンロードその他の方法で当社のサーバから取得したすべてのデータは、お客様自身のリスクにおいて利用するものとし、当該データをダウンロードしたことに起因して発生したコンピューターシステムの損害についても、当社は損害賠償責任を負わないものとします。
- 4 当社は第4章第19条、第20条、第22条第3項に記す状況においてデータの破損、損失等がないことを保証するものではないことをお客様は承認するものとします。また、データの損失に関するお客様の不利益について当社は損害賠償責任を負わないものとします。

#### 第31条(第三者への委託)

当社は、利用契約の履行に必要な業務を第三者に委託することができるものとします。

#### 第32条(権利の帰属)

本サービスに関する著作権、特許権、商標権、ノウハウ、その他一切の権利は、すべて、当社に帰属するものとします。

#### 第33条(準拠法)

本規約に関する準拠法は、日本法とします。

#### 第34(管轄裁判所)

本サービスの利用に関して、当社とお客様との間に訴訟の必要が生じた場合は、東京地方裁判所を第一審専属管轄裁判所とします。

#### 第35条(協議)

本規約の履行について疑義を生じた場合及び利用規約に定めのない事項については、お客様当社双方で協議し、円満に解決を図るものとします。

#### 第36条(反社会的勢力の排除)

- 1 お客様は、自ら(主要な出資者、役員、及びそれに準ずる者を含みます。)が下記の各号のいずれにも該当しないこと、過去5年間も該当しなかったこと、及び下記の各号の個人又は団体(以下、これらをまとめて「反社会的勢力」といいます。)と資金提供、便宜供与その他いかなる関係も有しないことを表明し、かつ将来にわたっても反社会的勢力とのいかなる関係も有しないことを確約するものとします。
  - (1) 「暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号。その後の改正を含みます。)」に定める暴力団(以下同じ。)
  - (2) 暴力団の構成員(準構成員を含みます。)
  - (3) 暴力団関係企業又は暴力団若しくは暴力団の構成員が出資若しくは業務執行に関して重要な地位に就いている団体
  - (4) 総会屋、社会運動標榜ゴロ、政治活動標榜ゴロ及びこれらに準ずる反社会的勢力に該当するもの
  - (5) 特殊知能暴力団及びこれに準ずる反社会的勢力に該当する団体又はその構成員
  - (6) 「無差別大量殺人行為を行った団体の規制に関する法律(平成11年法律第147号。その後の改正を含みます。)」に定める団体
  - (7) その他前各号に準ずる者
- 2 お客様は、自らまたは自らの役員および従業員もしくは第三者を利用して下記の各号いずれの行為も行わないことを表明し、確約するものとします。
  - (1) 暴力的な要求行為
  - (2) 法的な責任を超えた不当な要求行為
  - (3) 取引に関して、脅迫的な言動をし、又は暴力を用いる行為
  - (4) 風説を流布し、偽計又は威力を用いて当社の信用を毀損し、業務を妨害する行為
  - (5) その他前各号に準ずる行為
- 3 お客様が前2項のいずれかに違反していると合理的に判断した場合は、当社はお客様に対して何らの通知、催告をすることなく、本サービスの提供を終了することができるものとし、これによってお客様に生じた損害について当社は一切責任を負わないものとします。

### 第37条(機密情報の取扱い)

- 1 本条において「情報開示者」とは、お客様又は当社のうち機密情報を開示した者をいい、「情報受領者」とは、機密情報を受領した者をいい、「機密情報」とは、媒体（CD-R/RW・フロッピーディスク、USB メモリ、書面・図形・写真）及び手段（口頭・通信等）の如何を問わず、本サービスに関連して開示された経営、営業、技術、信用、取引先等に関する情報のうち、情報開示者が秘密に保持すべきものと指定したものをいいます。
- 2 前項に定める秘密に保持すべきものの指定とは、「秘密」、「CONFIDENTIAL」等の表示を行うことをもって足りるものとします。
- 3 本条第1項の定めにかかわらず、以下の各号の情報は機密情報に該当しないものとします。
  - (1) 情報開示者による開示の時に、既に公知である情報
  - (2) 情報開示者による開示の時に、情報受領者が既に知得していた情報
  - (3) 情報開示者による開示の前後を問わず、正当な権利者から開示に関する制限なく入手した情報
  - (4) 情報開示者による開示を受けた情報とは無関係に、情報受領者が発意、創作、開発した情報
  - (5) 情報開示者による開示の後で、情報受領者の責に帰すべき事由によらず公知となった情報
- 4 情報受領者は、機密情報を利用するに際し、本サービスに係る従業者（役員、従業員、派遣社員、出向社員、契約社員等）、及び情報受領者の顧問弁護士、公認会計士等の関係者に機密情報を開示できるものとします。ただし、開示する関係者は必要最小限の者とし、開示する機密情報も必要な範囲に限るものとします。
- 5 情報受領者は、本規約の有効期間中はもとより本規約失効後においても、開示された機密情報を善良なる管理者の注意をもって管理し、第三者への開示、漏えい、改変、滅失、毀損、本サービスの利用以外の目的による利用を行ってはならないものとします。
- 6 前項の定めにかかわらず、情報開示者の書面による事前の承諾を得た第三者に対し、情報受領者は機密情報を開示することができるものとします。この場合、情報受領者は第三者に対して、本条に定められた情報受領者の義務と同様の義務を負わせるものとします。
- 7 第5項の定めにかかわらず、情報受領者は、法令、官公庁又は裁判所の処分・命令等により機密情報の開示要求を受けた場合、当該開示要求に対し、必要最小限度の範囲及び目的に限り、機密情報を開示することができるものとします。なお情報受領者は、当該開示要求を受けた場合、直ちに情報開示者に通知し、情報開示者が機密保持のために必要な措置を取ることができるよう適法な範囲で情報開示者に協力するものとします。
- 8 情報受領者は、機密情報を本サービスの利用に必要な最小限の範囲で複製・複写することができるものとします。この場合において、当該複製物についても機密情報として取り扱うものとします。
- 9 本条に基づく機密情報の開示によって、お客様と当社の間において、いかなる意味においても、機密情報の所有権の移転や機密情報に係る著作権、特許権等の知的財産権の譲渡、実施許諾又は使用許諾等の効果が生じるものではありません。
- 10 情報受領者は、本サービスの利用が終了、中止、中断されたとき、もしくは情報開示者の要求があった場合には、有形の機密情報（複製、複製物を含む）については、速やかにこれを情報開示者に返却するものとします。
- 11 情報開示者が返却に代えて廃棄・消去を指示した場合には、機密情報を格納した記録媒体及び、情報受領者のコンピュータ等に登録されたデータについても消去又は廃棄し、復元不可能な状態にするものとします。
- 12 情報受領者は、機密情報の漏えい、盗難、紛失、滅失、毀損その他の事件・事故の発生を知った時、又は機密情報の漏えい、盗難、紛失、滅失、毀損その他の事件・事故が発生したおそれがあると判断した時は、事件・事故発生の原因の如何にかかわらず、直ちにその旨を情報開示者に報告しなければならないものとします。また、情報受領者は、必要な場合には速やかに応急措置を加えたのち、その漏えい時期、漏えい内容、漏えい原因、漏えい相手の氏名・名称その他事故等に関し情報開示者が求める一切の情報を報告し、

対策を情報開示者と協議するものとします。

13 第6項に定める情報開示者の承諾を得た機密情報の開示先である第三者が前項に該当する事件・事故を発生させ、あるいは義務違反を犯した場合、情報受領者もその責を負うものとします。

14 本条の規定は、本サービスの利用契約が終了してからも有効に存続します。

#### 第38条(推奨環境)

本サービスのご利用にあたっては、以下の環境を推奨します。推奨環境以外の環境でご利用いただいた場合、正常に動作しない場合があります。

[OS]

- Windows 8.1、Windows 10

[ブラウザ]

- Google Chrome 最新版、Microsoft Edge 最新版

[解像度]

- フル HD 1920×1080

以上